

哲學研究

第四十六卷 第七册

第五百三十七號

昭和五十四年八月三十日發行

支配變動論……………	池田義祐
ホワイトヘッドと西田哲学……………	山本誠作
—— 神と世界との關係をめぐって ——	
認識と超越……………	杉山聖一郎
—— カント哲学の場合 ——	
芸術の過去性をめぐる一考察……………	米沢有恒
—— ハイデッガーの哲学を中心にして ——	
彙報	

京都大學文學部内
京都哲學會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
 - (一) 會誌「哲學研究」を發行する
 - (二) 毎年公開講演會を開く
 - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會は賛助員若干名をおく、賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない、學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年二、〇〇〇圓（會誌三冊分を含む）を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

吉岡健二	湯淺幸	山田美都	森口美都	本吉良	武藤一	水澤垣	藤野令	平野俊	服部正	長谷正	西谷裕	中村久	辻村公	杉山一	清水善	佐々木	酒井	木會	梶山好	柿崎雄一
郎	孫	晶	男	治	雄	涉	夫	二	明	当	作	郎	一	郎	三	亮	修	能	一	一

次 目 号 前

「現実」……………	森口美都男
マックス・ヴェーバーにおける……………	西谷敬
理解の方法(承前)	
ヒュームに於ける「外界」と……………	田中進
「自我」の問題(完)	
カントの義務論……………	長岡成夫

次 目 号 次

トマス・アクィナスにおける	
《causa rerum》について(承前)……………	山田晶
——sum. theol. I. q. 14, a. 8.——	
デカルトの合理主義について(完)……………	山田弘明
——理性の意義と役割——	
G・W・F・ヘーゲル体系以前期における	
思想形成の内的展開(完)……………	安彦一恵

て—

井面 信行 コンラート・フィードラー 芸術論の生成と

構造

梅原賢一郎 メルロポポンティと芸術

(附記：昭和四十六年度以降五十三年までの修士論文題目および卒業論文題目については、順次掲載する予定です。)

会告

京都哲学会は去る一月二十五日(木)委員会を開き、次の通り新しい編集方針を決定いたしました。

一、外国人学者の論文の翻訳は、当分の間、原則として掲載しない。

二、掲載論文は、原則として、四百字づつ原稿用紙六十枚までとする。

三、掲載論文については、その都度、二名以上の委員が閲読、承認したものに限り。

四、彙報を復活する。

五、適当な書評欄を復活する。

六、上記の編輯方針は刊行が順調に行われるまで継続する。

右は「哲学研究」の刊行の現状および従来歴史に鑑み、将来の再興を企図して決定したものであります。会員各位の御理解と御協力をお願いいたします。(なお、今後は少くとも年間

四冊を刊行する予定です。)

京都哲学会

昭和五十四年五月

会告

このたび、阪本財団から、京都哲学会へ、昭和五十四年度の「哲学研究」刊行のために、多額の補助金を頂戴いたしました。ここに深甚の謝意を表しますとともに、あはせて、会員各位に御報告申し上げます。

京都哲学会

昭和五十四年五月

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けませんが、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年二、〇〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入及び發賣に關する一切は東京都千代田區一番町一七番地創文社（振替口座東京二一九二四七二番）宛に願います

一、會員の轉居・入退會の事務及び編輯事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい

一、本誌の編輯に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京 都 大 學 文 學 部 内

昭和五十四年 八月二十五日 印刷
昭和五十四年 八月三十日 發行

編輯兼 發行 人 京 都 哲 學 會
京都大學文學部内

編輯代表 杉 山 聖 一 郎

賣 捌 所 株式會社 創 文 社

久 保 井 理 津 男

東京都千代田區一番町一七番地
振替口座 東京二一九二四七二
電話東京二六三〇一七〇（代表表）

印 刷 所 曉 印 刷 株 式 會 社

東京都文京區関口一―二四―八

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御注文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、定價七〇〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

昭和五十四年八月二十五日發行

THE JOURNAL OF PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLVI

August 1979

No. 7

A Theoretical Study of Dominance and Subordination

.....Yoshisuke Ikeda

*A sketch on the relationship of God and the world in Whitehead's
and Nishida's philosophy of religion.....* Seisaku Yamamoto

Erkenntnis und Transzendenz in Kants Philosophie

.....Seiichiro Sugiyama

Einige Betrachtungen über einen Vergangenheitscharakter der Kunst

.....Aritsune Yonezawa

Published by
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University

Kyoto Japan